

第2回 関西支部研修会

患者の病歴管理の重要性を学ぶ

講師：竹信俊彦先生

日時：平成22年9月5日(日)

場所：大阪・梅田スカイビル



杉山 輝久 (滋賀県)

今回、竹信俊彦先生の講習に参加させていただき、患者病歴の管理の重要性を再認識しました。

高齢化社会の現在、全身疾患を有する患者が増えてくることが予想されるなか、他科との緊密な連携の強化、血液検査などの検査項目に対する理解を自分自身もより深めなければいけないと感じました。

また、「説明と同意」といった患者との間におけるインフォームドコンセントのあり方、および当然のことではありますが、診療行為が最終的に事実として残るカルテの扱いなど歯科「医師」として今後、今回の講義で学んだことを十分に活かし日々の診療に精進していきます。

今回のような貴重な講義に参加させていただき誠にありがとうございました。

